



## 平成30年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月11日

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

上場取引所 東

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 太

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 野口 浩司

TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日

配当支払開始予定日

平成30年2月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (記者及びアナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	270,835	9.6	10,292	13.4	11,589	11.1	7,781	10.4
29年5月期第2四半期	247,044	14.1	11,880	29.8	13,043	28.2	8,683	41.5

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 7,790百万円 (10.8%) 29年5月期第2四半期 8,734百万円 (42.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	393.00	
29年5月期第2四半期	438.58	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第2四半期	234,345	99,952	42.7
29年5月期	225,691	93,053	41.2

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 99,952百万円 29年5月期 93,053百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		35.00		45.00	80.00
30年5月期		45.00			
30年5月期(予想)				45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	552,400	9.9	20,000	10.1	22,500	8.5	15,300	16.0	772.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期2Q	20,000,400 株	29年5月期	20,000,400 株
期末自己株式数	30年5月期2Q	200,833 株	29年5月期	200,833 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期2Q	19,799,567 株	29年5月期2Q	19,799,578 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	9
商品区分別売上状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年6月1日～平成29年11月30日)におけるわが国の経済は、緩やかな景気回復を示す経済指標が一部で見られるものの、不安定な国際情勢など先行きが不透明な状況が続きました。また、将来に対する不安等で一般消費財の販売は力強さを欠き、消費者の低価格志向はますます強くなっており、

このような状況の中、当社グループは消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」を目指して力を注いでまいりました。加えて、「毎日安い(エブリデイ・ロー・プライス)」政策を忠実に実行することで物流や店舗作業の平準化を行い、ローコストオペレーションの更なる推進を図り、これを原資としてディスカウント戦略を一層強化いたしました。よって、売上総利益率は前年同期より低下しましたが、既存店売上高は堅調に推移いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、積極的な人員増強策を実施したことで売上高人件費比率が上昇いたしました。また、電気料金の高騰により、水道光熱費の増加率が店舗数の増加率を上回って推移いたしました。

出店戦略につきましては、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商圏への店舗網拡大も図ってまいりました。これにより、新規出店につきましては、中部地区に3店舗、関西地区に9店舗、中国地区に8店舗、四国地区に4店舗、九州地区に17店舗の合計41店舗となりました。また、スクラップ&ビルドにより6店舗を閉鎖し、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は862店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,708億35百万円(前年同四半期比9.6%増)、営業利益は102億92百万円(同13.4%減)、経常利益は115億89百万円(同11.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は77億81百万円(同10.4%減)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,343億45百万円となり、前連結会計年度末に比べて86億53百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が65億66百万円減少し、有形固定資産が98億99百万円、商品が37億49百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は1,343億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億54百万円増加いたしました。この主な要因は、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が22億43百万円減少し、買掛金が33億64百万円、流動負債の「その他」(未払金等)が6億27百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は999億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて68億99百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて65億66百万円減少し、211億62百万円(前年同四半期比6.3%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は116億83百万円(前年同四半期比11.0%減)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益115億7百万円、減価償却費56億17百万円、仕入債務の増加33億64百万円等の増加要因、たな卸資産の増加37億56百万円、法人税等の支払額41億20百万円等の減少要因によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は141億73百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出138億6百万円、敷金及び保証金の差入による支出4億16百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は40億75百万円(前年同四半期比4.2%減)となりました。

これは、長期借入金の返済による支出22億43百万円、配当金の支払額8億90百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出9億41百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

個人消費は、将来への不安などから盛り上がり欠ける状況が続いております。特に、一般消費財は誰もが「より安く買いたい」と思う傾向が強く、消費者の低価格志向はますます強くなっております。

よって、当社グループはお客様がいつ来店しても「安心の低価格」を実感できるよう、「毎日安い(エブリデイ・ロー・プライス)」政策を基本としたディスカウント戦略を今後より一層推進してまいります。また、サービス業の人手不足は今後ますます深刻になることが予想されるため、従業員の待遇改善を進め、人材の獲得と育成に力を注いでまいります。

つきましては、前述の経営環境および第2四半期連結累計期間の業績を鑑み、平成30年5月期の通期連結業績について、平成29年7月10日に公表しました予想数値を修正しております。修正後の通期連結業績予想は、売上高5,524億円(前年同期比9.9%増)、営業利益は200億円(同10.1%減)、経常利益は225億円(同8.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は153億円(同16.0%減)であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,728	21,162
売掛金	22	25
商品	39,891	43,640
貯蔵品	147	155
その他	5,958	7,102
流動資産合計	73,749	72,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	104,430	110,633
土地	15,762	16,244
その他(純額)	14,257	17,472
有形固定資産合計	134,450	144,350
無形固定資産	215	323
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,800	11,958
建設協力金	3,609	3,698
その他	1,866	1,928
投資その他の資産合計	17,276	17,585
固定資産合計	151,942	162,259
資産合計	225,691	234,345
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	91,735	95,100
1年内返済予定の長期借入金	4,486	4,174
未払法人税等	4,116	4,199
店舗閉鎖損失引当金	93	95
その他	13,699	14,327
流動負債合計	114,132	117,897
固定負債		
長期借入金	11,747	9,816
退職給付に係る負債	680	734
資産除去債務	1,516	1,561
その他	4,561	4,382
固定負債合計	18,506	16,495
負債合計	132,638	134,393

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	84,575	91,465
自己株式	△238	△238
株主資本合計	93,125	100,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
退職給付に係る調整累計額	△74	△65
その他の包括利益累計額合計	△72	△63
純資産合計	93,053	99,952
負債純資産合計	225,691	234,345

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	247,044	270,835
売上原価	197,363	217,301
売上総利益	49,681	53,533
販売費及び一般管理費	37,800	43,241
営業利益	11,880	10,292
営業外収益		
受取利息	42	39
受取手数料	298	325
不動産賃貸料	683	820
固定資産受贈益	159	155
その他	423	374
営業外収益合計	1,607	1,714
営業外費用		
支払利息	50	45
不動産賃貸原価	374	346
その他	20	25
営業外費用合計	445	418
経常利益	13,043	11,589
特別利益		
受取保険金	1,073	—
補助金収入	121	8
特別利益合計	1,194	8
特別損失		
固定資産除却損	16	20
災害による損失	193	—
店舗閉鎖損失	28	17
店舗閉鎖損失引当金繰入額	33	51
特別損失合計	272	90
税金等調整前四半期純利益	13,965	11,507
法人税等	5,282	3,726
四半期純利益	8,683	7,781
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,683	7,781

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	8,683	7,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	0
退職給付に係る調整額	51	8
その他の包括利益合計	50	9
四半期包括利益	8,734	7,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,734	7,790

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,965	11,507
減価償却費	5,079	5,617
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	64	66
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	33	51
受取利息及び受取配当金	△42	△39
支払利息	50	45
災害による損失	193	—
補助金収入	△121	△8
受取保険金	△1,073	—
固定資産除却損	16	20
店舗閉鎖損失	28	17
売上債権の増減額(△は増加)	△8	△2
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,437	△3,756
仕入債務の増減額(△は減少)	△43	3,364
その他	275	△1,113
小計	16,981	15,769
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△50	△45
法人税等の支払額	△4,445	△4,120
災害損失の支払額	△440	—
保険金の受取額	1,087	—
補償金の受取額	—	79
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,133	11,683
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△13,799	△13,806
有形固定資産の売却による収入	311	186
建設協力金の支払による支出	△84	△252
建設協力金の回収による収入	195	194
敷金及び保証金の差入による支出	△352	△416
敷金及び保証金の回収による収入	147	272
補助金の受取額	124	8
その他	△110	△360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,568	△14,173
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△2,708	△2,243
自己株式の取得による支出	△0	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△850	△941
配当金の支払額	△692	△890
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,252	△4,075
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,688	△6,566
現金及び現金同等物の期首残高	27,282	27,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,594	21,162

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

当社は医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)		(参考) 前期 (自平成28年6月1日 至平成29年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	38,043	15.4	41,985	15.5	77,176	15.4
化粧品	26,074	10.6	28,326	10.5	52,291	10.4
雑貨	41,488	16.8	45,761	16.9	86,121	17.1
一般食品	137,678	55.7	150,951	55.7	279,674	55.6
その他	3,760	1.5	3,810	1.4	7,468	1.5
計	247,044	100.0	270,835	100.0	502,732	100.0